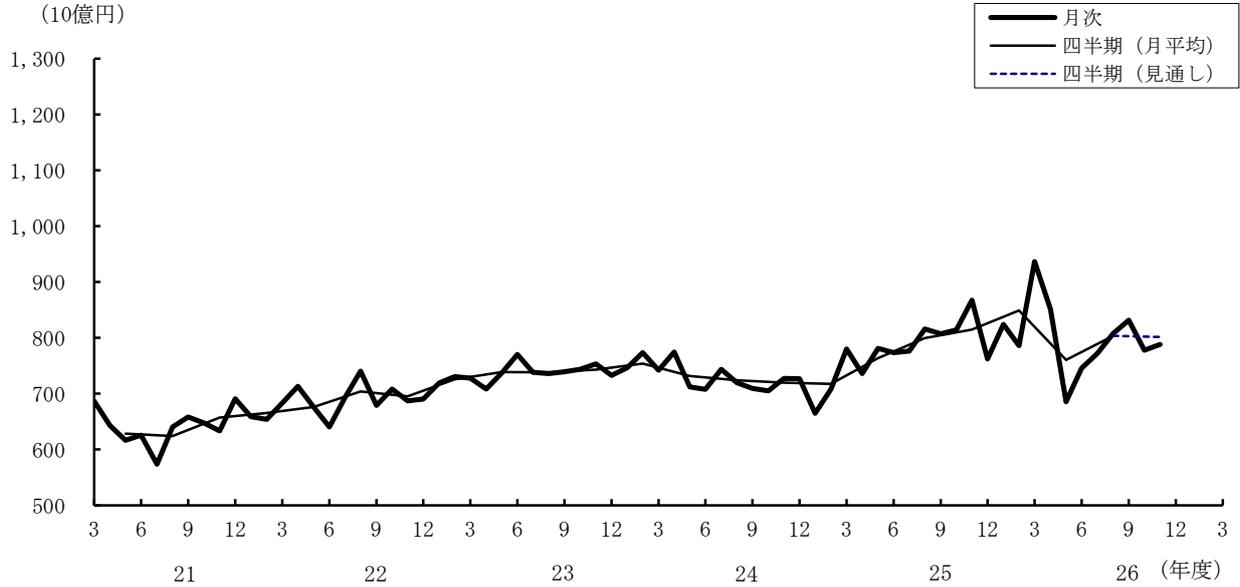


平成26年11月の機械受注実績

機械受注は、持ち直しの動きに足踏みがみられる

民需（船舶・電力を除く）



- (備考) 1. 四半期(見通し)の26年10~12月は「見通し調査(26年9月末時点)」の季節調整値を3で割った数値。
2. 平成23年4月調査より、携帯電話を含まない。

対前月(期)比

(単位:%)

期・月 需要者	25年	26年				26年			
	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月 実績	10-12月 見通し	8月 実績	9月 実績	10月 実績	11月 実績
受注総額	△0.2	4.3	14.4	△14.9	9.1	△2.2	8.0	△2.9	△10.4
民需	2.0	6.1	△10.0	5.1	4.4	△12.4	19.2	△7.9	△10.6
〃(船舶・電力を除く)	1.9	4.2	△10.4	5.6	△0.3	4.7	2.9	△6.4	1.3
製造業	2.0	3.9	△8.5	12.6	△2.7	△10.8	12.0	△5.5	△7.0
非製造業(除船・電)	4.9	△1.0	△6.7	△1.2	1.2	10.7	1.7	△7.5	0.5
官公需	△11.5	△11.5	30.3	△17.8	0.4	△29.9	21.0	4.8	△7.5
外需	△4.4	6.5	42.2	△27.7	8.6	29.1	△9.4	△4.6	△6.0
代理店	6.7	△7.9	7.2	3.6	18.2	△3.6	2.5	6.1	△11.6

- (備考) 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
2. △印は減少を示す。
3. 見通しは26年9月末時点の調査。